植物園内作業の注意事項　2024

1. 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園は、植物の収集と保全、及び植物学の普及を図るために一般公開をしている施設である。

**開園時間**

9：00～16：30（入園は16：00まで）　　■企画展等の場合は延長することがあります。（HP参照）

**休園日**

毎週月曜日（祝日・休日の場合は開園）、祝日・休日の翌日（土曜・日曜日の場合は開園）、年末年始（12月28日～1月4日）■上記の休園日でも臨時に開園することがあります。（HP参照）

**イベント**

1. 第41回植物画コンクール入選作品展　2/8(土)～2/24(月・祝)
2. つくば蘭展　3/16(日)～3/23(日)
3. 園内の個体を基にした研究も常時行っており、すべての管理は研究員による厳密な協議の元でなされている。
4. 植物の誤伐や、生育に予期せぬ影響を与える攪乱は植物園業務に大きな支障をきたす。
5. 1.～3.のことについて理解し、決して誤った作業が起こることがないよう現場へ周知をすること。また、植物へのダメージが予想される場合は、必ず事前に担当研究員と協議を行うこと。
6. 来園者の安全を第一とした作業を徹底すること。
7. 休園日であっても調査や特別訪問など多くの者が園内を回っている。
8. いつ何時であれ、誰かが植物の影にいる可能性を念頭におくこと。
9. イベント期間中は、可能な限り仮囲を縮小するなどの特別な配慮が必要になる。
10. 資材の搬出入は、原則として閉園時間内や休園日に行うこと。
11. 開園中にやむを得ず車両を入園させる場合には、車両や重機の移動はすぐに停まれる速度で行い、車の前に人が徒歩で先行しながら通行すること。
12. 資材や重機の仮置きは安全を考慮し、必要に応じて三角コーンやバーを設置すること。
13. 燃料類などは部外者の手が届かない所に置き、スコップやジョレンは刃を地面に向けて置くなど、使用していない道具類に対しても整理整頓や安全対策を行うこと。
14. 作業範囲確保に際し、状況に応じて注意喚起人員を周囲に配置すること。必要であれば園路や区画の閉鎖を行うこと。
15. 来園者からの問い合わせや質問には丁寧に対応する。
16. 来園者から不快と思われる服装や振る舞いは慎むこと。例えば休憩時の大声での談笑などは注意。喫煙場所以外の喫煙は厳禁。
17. モルタルや有機溶媒など自然系でない物質の洗浄液は持ち帰ること。園内廃棄は厳禁。
18. 工事対象以外の建物の立入りは厳禁。
19. 圃場と園内の扉の開放は厳禁。
20. 電気、水道、洗い場、トイレの使用、資材置き場は担当者と協議。
21. 園外から圃場への門の開放は厳禁。鍵の貸し出しは事務と協議。
22. 重量物を通行・設置する際は鉄板を敷設すること
23. 現場事務所を設置する付近においても研究者の通行に配慮し通路を確保すること。

※[園内紹介 ≫ 概要 :: 筑波実験植物園（つくば植物園）)](https://tbg.kahaku.go.jp/introduction/summary/index.html)